

<FCC 事業報告> (R6 年度)

国際連携支援事業

- インターンシップ
本センターが大学院総合化学院と連携し、真に国際的な若手研究者の育成を強力に推進することを目的として、外国の大学院等で研鑽する外国人学生の短期受入および総合化学院学生の海外大学院等研究機関への短期派遣を実施
さらに、本インターンシップに参加した総合化学院学生には、「総合化学研究先端講義（インターンシップ）」の1単位を認定・付与
＜派遣学生：4名＞
トルコ・スイス・米国・台湾（各1名）
＜受入学生：4名＞
台湾（3名）、中国（1名）

主催支援事業

- 事業・講演会
事業：3件
講演会：11件（外国人講師 8名、国内講師 3名）
- 謝金支援
外国人講師：3名 日本人講師：2名
- 旅費支援
外国人講師招聘（国内）：1名 日本人講師招聘（国内）：1名
- その他支援 4件

共催支援事業

- 事業・講演会
事業：共催 6件 後援 1件
講演会：17件（外国人講師 14名、国内講師 3名）
以上24件の内、8件が総合化学院講義の対象。
- 謝金支援
外国人講師：3名 日本人講師：0名
- 旅費支援
日本人講師招聘（国内）：2名
- その他支援 2件

研究支援事業

物質変換と物質創製を担う最先端化学に関し、時代を担い世界をリードする若手研究者の育成を目指しており、募集の中から採択されたプロジェクトに対し研究経費を支援

- 鈴木章未来創造ラボ
2件
- 若手フィージビリティスタディ支援事業
2件採択

<機器分析・管理支援室 活動報告> (R6 年度)

● 共用研究機器の利用実績

研究機器	利用人数	利用数	時間(hour)
NMR_ECS400A	154 人	1,648	751
NMR_ECS400B		5,810	1,410
NMR_ECS400C		2,797	1,503
NMR_ECZ400S		2,477	1,226
NMR_ECZ600R		382	1,107
固体 500MHz NMR	28 人	250	7,044
ガスクロマトグラフ質量分析計 (GC-MS)	18 人	291	257
フーリエ変換赤外分光光度計 (FT-IR)	12 人	52	48
ラマン顕微鏡	25 人	87	261
円二色性分散計 (CD)	7 人	58	212
誘導結合プラズマ発光分光分析装置 (ICP)	22 人	99	400
X 線結晶構造解析装置 (XRD)	33 人	286	428
グロー放電発光分光装置 (GDOES)	10 人	30	43
走査型電子顕微鏡 (SEM)	12 人	103	193

● 各種事業採択による設備更新実績

令和 6 年度概算要求 (基盤的設備等整備分) 「ロバストな戦略的研究基盤支援システム」

概要: フロンティア応用科学研究棟 1 階 NMR 室の ECS400A を JNM-ECZL400 型へ更新。

JNM-ECZL400 型、ECS400C に液体窒素蒸発抑制装置 NR50 を設置 (3998.5 万円)

● FCC 共用 NMR 講習会

日程: 4 月 9 日 (水) 16:30 ~ 18:30

会場: フロンティア応用科学研究棟 2 階 レクチャーホール

参加人数: 164 人

● 研究活動支援実績

論文数: 57

特許数: 9

● 技術職員の活動実績

1. 総合技術研究会 2025 筑波大学

2025 年 3 月 6 日 - 7 日

筑波大学

木村 悟 技術専門職員

「北大コアファシリティ_REBORN による研究基盤強化事例紹介～先端研究への投資と効果～」

2. 第 1 回北海道大学統合技術連携シンポジウム

2025 年 1 月 17 日

北海道大学

木村 悟 技術専門職員

「北大コアファシリティ_REBORN による設備更新と高度化事例～ニーズが高い共用機器 (NMR) の利用促進～」

3. 第 30 回 機器・分析技術研究会 2024 広島大学

2024 年 9 月 5 日 - 6 日

広島大学

木村 悟 技術専門職員

「大学間連携による研究基盤強化を目的とした NMR 技術職員の活動～令和 5 年度活動報告～」

矢崎 大介 技術職員

「表面増強ラマン分光法の簡易的な測定方法の探索」